

# ハローキャリアワーク通信

令和7年8月19日  
教育総合センター  
事業推進担当課



世代と地域をつなぐ食のイベント「第3回世田谷グルマンサミット」の当日です。集合時刻に子どもたちが揃い、教育委員会の担当者から今日の流れと諸注意など伝え、服装の準備をして開会式の開始を待ちました。開会式では、参加する都立世田谷総合高校、都立深沢高校の生徒のみなさんもいらして、挨拶の後、それぞれ出店した商品のプレゼンがありました。ハローキャリアワークの参加した子どもたちの中から、希望した3名が代表として「やさしさ満点、愛のいちごクッキー」についてプレゼンを行い、大きな拍手をいただいていたいました。開会式が終了し、いよいよ作成と販売のために1階の会場に向かい、作業の開始です。全員教わった手洗いを忘れずに行っていました。販売グループは、昨日焼き上げたクッキーを袋に入れ籠に並べる準備です。割れてしまいそうなものもあり、丁寧に袋に入れていました。

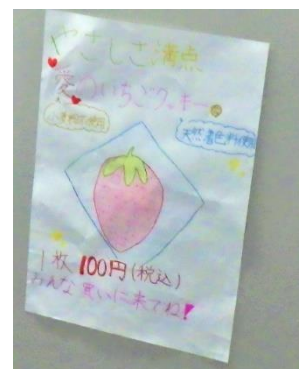
新たにクッキーを作るグループは、昨日の手順を守って、クッキーづくりを開始しました。開店の11時になり、早々に来場された方々が列を作り、「〇〇枚ください」と注文されていました。お客様の入が多いので、作り置いたクッキーがすぐに品薄になりかけ、お求めいただく枚数に足りなくなり、焼き上がりを待っていただくようなときもありました。初めに販売グループと作るグループの時間を決めていたのですが、焼きあがるのに時間がかかり、手



持ちぶさたになってので、東京山手調理師専門学校の飯島副校長先生がこの日のために親族の畑で作られた「スイカ」の提供があるとのことで、「食べたい」と希望した子どもたちを順番に、「食べる用意がしてある会場」に行って、頂くこともできました。(美味しいとの声が聞こえてきました) 販売、作

成の方も、グループを交代しても順調で、品薄状態になってきました。作成するグループの中から、型抜き

で残った生地部分を再度練り直し、山浦先生に渡して、再度生地にしていただき、無駄がなるべく出ないようにしていました。(残った生地をまとめることを楽しんでいる様子も見られました) 午後1時に終了予定だったので





が、完売してしまい、12時20分頃に片付けをし、集合写真を撮り、山浦先生に感謝の挨拶をして、振り返りを行い終了しました。約120枚近く販売でき、子どもたちも大満足していました。子どもたちの感想には「人に物を売るということは大変だけど、おいしく食べてくれて良かった」「人に渡す時に両手で笑顔で渡すことができてよかった」「皆で物を作るときに協力して活動する大切さや人に物を売るときに衛生に気を付けることやアレルギー、食中毒について考えることができた」など充実していたことが分かりました。

以下当日の様子です。









